

【中学校数学】

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

中学校
数学

【区分及び領域】

◎「数と式」

- ・ 全国平均を上回っている。

□「図形」

- ・ 全国平均とほぼ同程度である

△「関数」

- ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

△「データの活用」

- ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「関数」

- 図形の性質を考察する場面において、事象に即して解釈したことを数学的に表現すること。
- 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること。
- 解決の方針をたてること。

「データの活用」

- データに基づいて不確定な事象を考察する場面において、数学的に表現したことを事象に即して解釈すること。
- 解釈の過程や結果を批判的に考察すること。
- 事象を数学的に解釈し、その根拠を数学的な表現を用いて説明すること。

「関数」

- 日常的な事象の中にある二つの数量の変化や対応の様子を調べ、それらの関係を見いだす活動や、伴って変わる二つの数量を見いだし、その関係を整理する活動の充実。
- 事柄が成り立つことを説明するために何を示せばよいかを明らかにし、着目すべき性質や関係を見いだす活動や、根拠を明確にして説明していく活動の充実。

「データの活用」

- データの分布の傾向を捉える場面で、目的に応じて度数分布表やヒストグラムにおける階級の度数に注目するなどして、必要な情報を読み取る活動の充実。